

西東京市シルバー人材センター広報紙

第 134 号

平成 27 年 5 月 15 日 発行

公益社団法人
西東京市シルバー人材センター

東京都西東京市中町 1-6-8
(保谷東分庁舎内)

TEL.042-425-6611 FAX.042-425-6644

メールアドレス wtokyo1@sjc.ne.jp

http://www.sjc.ne.jp/wtokyo1/

シルバー西東京

12 名の新任班長が誕生

新任班長研修会を開催

地域班の正副班長は 3 月末の前任班長の枠にとられず新し
任期満了に伴い改選、全 35 班か
ら平成 27、28 年度を担当する正
副班長が選出されました。(別表
参照)

班長の役割について

早速 4 月 13 日に新任班長研修
会、4 月 22 日には第 1 回地域班
長会議が開催されました。

新任班長研修会

新しく就任された班長が、円
滑に班運営を行えるように開催
された研修会で、澤田会長は、
1 班の安田班長から班会議の開
催、広報等配布事業を樽井研修
部会長が解説されました。

班運営の事例発表

出席率が 70%を超える南町
の規程等を渡邊企画総務委員

事務局長が交代しました

4 月 1 日付で、下田雅男氏に代わり、村野啓二氏が当センター
新事務局長として着任されました。

新任のご挨拶

事務局長 村野 啓二



縁あって本年 4 月から事務局長として就
任いたしました。
職場環境が変わり、日々職員に助けられ
ながら業務に励んでいる毎日です。
休日には、愛犬(トイプードル)と戯れ

気分転換を図っています。

微力ではありますが、センター事業の円滑な運営に尽力したい
と思えます。どうぞよろしくお願ひします。

き方など、続いてセンターの年
間行事への班長としての係わり
などを前東町班長の海老総務部
会員が話されました。

また、事務局から班会議費の
処理方法を説明、出席した 12 名
の新任班長は、メモを取りながら
真剣に受講されておりました。

(企画総務委員会)

環境美化運動にご協力を!

5 月 30 日(土)に、市ご
み減量課が主催する統一美
化キャンペーン(ごみゼロ運
動)を実施します。

ご協力いただける方は、各
地域班長さんまでご連絡を
お願いいたします。

(事務局)

平成 27 年 4 月現在

地域班 班長・副班長一覧表

(別表)

班名	班長	副班長	班名	班長	副班長
北町	本橋 俊雄	堀 邦子 秋山 清三	芝久保町2	大平 勝寿	鈴木 和枝 八角 順子
下保谷	鈴木 賢一	雲井 安男	芝久保町3	赤木 康真	高島 八代子
栄町・ひばりが丘北	佐藤 正泰	坂本 久雄 梅原 浩和	田無町1	井上 将人	石沢 善男
ひばりが丘1	山寺 養藏	小宮山 廣子	田無町2	藤田 文男	陣内 義則 浜野 恵子
ひばりが丘2	荒川 洋一	河村 勝治	保谷町1	鎌形 廣	高木 秀成
住吉町	平野 善武	小沼 武雄 塩田 洋子	保谷町2	樋口 明朗	浦田 修
泉町1	相馬 一男	井出 隆子 山崎 紀夫	保谷町3	内田 孚	齊藤 剛
泉町2	蓼沼 雄一郎	大山 鉄太郎	富士町1	安部 仙之助	前田 厚
東町	北村 武彦	宮本 博	富士町2	岸 勝高	北川 聖
中町1	鈴木 俊介	榎本 武雄	東伏見	塚越 一巳	岡本 静夫
中町2	吉本 多恵子	尾嶋 光教	柳沢1	吉澤 哲也	保谷 正司
谷戸町1	久家 哲也	増田 桂吉 西村 覺	柳沢2	小池 宏一	桑原 勝美 千葉 幸子
谷戸町2	平田 昇	鎌田 忠春	南町1	安田 悦治	戸田 武
緑町	林 輝雄	浜野 好一	南町2	木村 次男	日野 延彦
北原町	飯塚 満	塩谷 俊男	向台町1	鈴木 忠	吉田 孝司
西原町1	星 昭臣	武下 裕吉 青木 カツイ	向台町2	齋藤 廣	
西原町2	小町谷 孝吉	高橋 良子 菅野 邦昭	新町	森本 敏男	星 梅治
芝久保町1	大河原 貞夫				

(注) 網掛けは新任 (敬称略)

27年度の事業計画と予算について

人口減少の社会を迎え高齢化の進展に伴い、シルバー人材センターの役割はますます重要になっていきます。日本経済は明るさが見えてきましたが財政再建は先送り、当センターをとりまく環境は依然として厳しい状況が続いています。そうした中で平成27年度の事業計画と予算は、先に策定した基本3カ年計画に沿い、その初年度としての活動を実施展開すべく、先の理事会で審議決定されたものです。

旧社団法人の時代には、事業計画と予算は会員総会に諮られていましたが、新公益法人に移行して理事会の権限が強化されたことにより理事会が決定し、実行の責務を負うことに改められました。計画と予算の全文は総会の議案書に掲載されますので、ご参照ください。

平成27年3月・4月 定例理事会報告

3月27日 開催
4月23日

一、定時総会の招集を決めました。

6月17日(水)午後1時30分から、会場は保谷こもれびホールです。議題は平成26年度の決算関係と理事・監事の改選です。

二、前期の事業報告と決算関係書類の素案が示されました。5月に大河原、白瀬両監事による監査が行われます。

三、平成27年度の事業計画と予算を決めました。内容は定時総会の「議案書」に掲載されます。

四、新任班長(35班中12氏)研修会を4月13日に実施(別掲)

五、今年度第1回地域班長会議を4月22日に開催(後記)

六、就業制限による今春の交代は、ス

ムースに引き継ぎを完了しました。人選に当たり、構築中の就業斡旋システムを試験的に運用しました。(詳細は3頁に掲載)

七、公園・児童遊園のグループ化が成り、就業者会議が全体と6グループに分かれて行われました。

八、田無駅踏切見守りボランティアは3月を無事に終え、目下5月11日から20日までの活動を実施中です。

九、広報等配布就業者の研修会を、人数が多いので今年も2回に分けて、7月2日と9日(いずれも木曜日)に行います。

第1回地域班長会議

平成27年度第1回地域班長会議が4月22日、当センター会議室で第1部全体会議、第2部4つの圏域に分かれて行われました。

第1部では、今年度の事業計画と当面の課題について渡邊康生企画総務委員長から、広報等配布事業の改善についてプロジェクトチームの赤木康眞芝久保町3班班長から報告を聴きました。また、地域班の活動費その他事務処理上の事柄について事務局林田主任から説明を受けました。

第2部では、6月の定時総会で選任される理事のうち、地区ブロック選出理事について討議し、8名の候補者を推薦しました。(総務部会)

第5回 定時総会のお知らせ

月日 平成27年6月17日(水)
開場 13時30分 開会 14時
場所 保谷こもれびホール

※ 自動車でのお越しはご遠慮下さい。
※ 欠席される場合は、委任状または議決権行使書を6月12日(金)正午までに班長へ、または15日(月)までに事務局へご提出ください。

ねんりん

第133号

リサイクル考

現代の日本は壊れたモノを修理するよりも、新しく買った方が安上がり之感さえる。しかし、使い捨てできるほどモノが豊かになかった江戸時代は徹底的にモノの「リサイクル」が行われたらしい。その代表的なのが「紙屑拾い」で当時紙は貴重品で、古い帳簿や書き損じの紙も一度で捨てられる事なく、回収され漉き直され浅草紙に生まれ変わり、鼻紙やトイレトーパーとして再生され商品化された。金属製品は紙より貴重で、これ以上修理ができなくなった鍋・釜はもとより、釘の1本まで回収され、ボロ布は下駄の鼻緒やハタキ、擦ってヒモにできるものは再利用、茶碗・傘等身の回りの道具も壊れても決して捨てず、補修、修繕して重ねて使い込んだという。

私は幼少期新潟で育ちました。記憶は定かではありませんが「屑やおはらい」の呼び声や、壊れた傘の骨を直す業者がまだ残っていた気がします。高校中途まで普段、下駄の生活(川崎に転校したとき周りが靴社会だったのでカルチャーショックを受けた)でしたので、下駄の歯入れ(交換)は普通に行われていた。

これからニーズが多様化する未来、どんなリサイクル業がなされているのか見てみたい気もする。(理事 藤倉 厚生)

就業制限に伴う

交代要員の公募結果(総括)

平成 27 年度の就業期間及び就業年齢制限に伴う交代要員の公募については、「シルバー西東京」11月15日号に掲載されたスケジュールに沿って選考作業を進めた結果、公募人数 77 名に対し 116 名の応募がありました。なお、一部の職種に欠員があり補充も含め最終的には 84 名が確定しました。(別表)

確定会員に対しては、職種別に 3 月 23、25、27 日に「新就業会員研修会」を実施、4 月 1 日からそれぞれの配属先で就業を開始しました。

今年度より、交代要員の選考に当たっては、「就業斡旋のシステム化」の一環として、応募会員の評価の公平性を担保する目的で「ポイント制」を導入しました。即ちセンターへの貢献ポイントと理事面接ポイントの合計点によりランク付けを行い合否判定の基準としました。

これにより選考作業のスピード化及び評価の公平性も図られたことから、次年度以降も改善を加えながら「ポイント制」の定着化を進めていきます。

(事業推進委員会)

【職場訪問】 多摩六都科学館駐車場管理



多摩六都科学館はプラネタリウムが世界一に認定されたこともあって、シーズン中の土日や休日などは大勢の来館者で賑わいます。交通の便があまり良くないため、ご家族連れなどはマイカーで来館されます。駐車場は科学館前に 100 台、ほかに民間の 2 ヲ所合わせて 50 台と館庭に 10 台分のスペースが用意されています。それでもマイカーが多い時には、空き待ちの車が新青梅街道近くまで並ぶことがあるそうです。

ここに会員 7 名がグループで就業をしています。平時は料金收受と案内の 2 名体制ですが、混雑時には 5~7 名のフル就業になります。100 台が満車となれば他の 3 ヲ所へ会員が順次誘導します。駐車料を預かり、その車のナンバーを先方にいる会員にトランシーバーで連絡、到着したドライバーから領収書を確認し、駐車してもらいます。場所を間違えないよう、近くでも要所に案内係が必要です。

リーダーの菅野さんが作る毎月の就業予定表には、日々の当番のほかに応援会員が記載されています。そのため非番の会員は自宅待機も同然で、心休まらないのが悩みのようです。

うらかな春の日曜日、運よく客足の途切れた瞬間に集まっていたら、就業中の 5 人の皆さんの写真を撮ることが出来ました。(広報部会 渡邊記)

交代要員の公募結果(総括)

職 群	公募人数	応募人数	確定人数
学校関係	32	22(8)	32
放置自転車関係	16	21(9)	21(*5)
公園児童遊園関係	9	12(9)	10(*1)
清掃(集会所、会館、保育園)	13	19(27)	14(*1)
家具リサイクル他 公共	4	20(9)	4
その他(民間)	3	22(7)	3
計	77	116(69)	84

()内は第2希望 *印は欠員補充



地域合同パトロール

4月29日にあらかやしき公園で開催された春の地域合同パトロールに会員44名と事務局3名が参加、出発式後、北コース(栄町、健康広場、下保谷)と南コース(かえで通り、天神山、文理台公園)に分かれ、パトロールを実施しました。

(ボランティア委員会)

行事予定表 (平成 27 年 5 月 ~ 7 月)

行 事	開 催 日
入会説明会 (5 月)	13 日(水)・面接 20 日(水)・研修 6/3(水)
” (6 月)	15 日(月)・面接 22 日(月)・研修 7/3(金)
定例理事会 (第 2・3 回)	5 月 22 日(金)・6 月 24 日(水)
踏切見守りボランティア	5 月 11 日(月)~20 日(水)
就業相談会(予約制)	5 月 25 日(月)・6 月 29 日(月)
第 5 回 定時総会	6 月 17 日(水)
配布業務就業者研修会	7 月 2 日(木)・7 月 9 日(木)

安全コラム

受けよう 市の健康診査

シルバー人材センターが行う安全対策の一環として、会員の健康管理は重要であり安全対策基本計画にも明記しています。

会員自身とセンターの双方が健康状態を把握しておくことで、就業機会を提供する際のきめ細かい対応が可能となり事故防止の一助にもなります。

健康管理の大切な基本は、日常の快適な生活と元気な就業、そして社会参加のために自立して行う生活機能を維持することにあります。そのために、①規則正しい生活をす



交通安全の集い

平成27年3月30日、田無自動車教習所で、「西東京市新入学児童交通安全の集い」が開催されました。当センターの交通擁護就業会員50名が田無警察署員による交通安全誘導の実技指導を受けました。

配分金の振込み日は

- 4月就業分 5月18日(月)
- 5月就業分 6月15日(月)
- 6月就業分 7月15日(水)

③軽い運動をする ④十分睡眠をとる等に注意をはらいましょう。自分は健康だと思っていなくても、人は歳をとっていくにしたがい、気付かないうちに病気が進行する場合があります。病気は早期発見、早期治療が大切です。そのためにも市が実施する健康診査を活用しましょう。

市から送られてくる特定健康診査受診票、後期高齢者健康診査受診票に基づき受診しましょう。安全管理委員会は、受診資格者全員の受診をめざして、啓発活動を推進していきます。

(安全管理委員会 堀 康隆)

シニアのためのパソコン教室

平成27年6-7月講座日程

講座名	開催日	申込期限
無料講座	6月4日(木) 午後1時~	5月25日
入門講座	6月5・12・19・26日 午前4回	5月26日
活用講座	6月5・12・19・26日 午後	10日前
ワード 中級	6月2・9・16・23日 午前4回	5月22日
エクセル 中級	6月2・9・16・23日 午後4回	5月22日
実用講座	6月18(木)・30(火) 日午後	10日前
よろず相談室	6月18(木)・30(火) 日午前	10日前
無料講座	7月2日(木) 午後1時~	6月22日
入門講座	7月3・10・17・24日 午前4回	6月22日
活用講座	7月3・10・17・24日 午後	10日前
ワード 初級	7月7・14・21・28日 午前4回	6月25日
エクセル 初級	7月7・14・21・28日 午後4回	6月25日
実用講座	7月16・30(木) 日午後	10日前
よろず相談室	7月16・30(木) 日午前	10日前

詳細は下記へ資料をご請求下さい

宛先: 西東京市シルバー人材センター パソコン班

〒202-0013 中町1-6-8 保谷東分庁舎内 TEL042-425-6611

歩く会が100回 「初心に返って」

カラオケの会員のような美声や、囲碁の会の人達のように緻密な思考力も必要とせず、ただひたすら左右の足を交互に踏み出すだけの歩く会。こんな歩く会ですが、今年2月「八王子の絹の道を歩く」で開催回数もいっしょか100回を迎え、3月には記念のバスツアーを実施しました。これも会員の皆様の熱意の賜物です。

初心に返ることも必要かと思ひ、6月には第1回のコースを再び歩くことになりました。

誰かが、歩く会の人は足も達者だけど、口も達者だと言っていました。歩きながら仕事の話、悩みや愚痴、趣味の話、路傍の草花の名前を覚えてくれる人、雑学博士の異名を持つ人など様々な人たちが会を盛り上げてくれます。

悩みと言えば、10年も経つと脚力の違いで先頭グループとの差が広がりすぎて信号が一度に渡れないことです。これからも安全に気を付け歩き続けたいと思います。

(緑町 前田 衆司)

事業実施状況

平成27年 2月分	受託件数	就業 実人員	契約金額			就業率 (%)	
			合計	比率	前年同月比(%)	男	女
公共事業	55		24,946,602	67.6	95.9	67.2	
民間事業等	263		11,940,252	32.4	99.8	70.2	
合計	318	876	36,886,854	100.0	97.1	68.2	
平成27年 3月分	受託件数	就業 実人員	契約金額			就業率 (%)	
			合計	比率	前年同月比(%)	男	女
公共事業	53		26,445,428	66.0	94.9	68.3	
民間事業等	295		13,646,159	34.0	92.6	72.5	
合計	348	865	40,091,587	100.0	94.1	69.7	

合女男
計性性
会員
総数
数
一、二八八名
四三一名
八五七名
(4月23日現在)